

デジタル社会における学び方と学びの場 —オンライン環境で「出来ること」「すべきこと」

開催地：茨城

グループ： 1班

2022.10.15

私たちが期待する学校でのオンライン環境

目次

- ・ コロナ前の学校生活
- ・ オンラインのメリットとデメリット
- ・ 理想のオンライン
- ・ 高校生が期待するコミュニケーションの未来

学校とは何か

- 勉強ができる
- 友達と会うことができる
- 部活動ができる
- 集団生活を学べる



コロナ前の学校生活

- ・ 友達と楽しく食事できる
- ・ 友達との距離が近い
- ・ マスク無しで部活ができる
- ・ 全校生徒が集まる機会がある
- ・ 行事が楽しめる



コロナ後の学校生活

- 友達と楽しく食事ができない
- 友達との距離が少し遠くなる
- 部活に制限がある
- 全校集会はオンラインでの開催になる
- 行事にも制限ができる



オンラインでのメリットデメリット

オンラインのメリット

- ・ コロナに感染する心配がない
- ・ 移動時間がないためその時間を有効活用できる
(新しい趣味ができる等)
- ・ 一つの場所に集まらなくても会議ができる
- ・ 国際交流ができる (メタバース)
- ・ オンライン (YouTube) で学習動画を好きな時間に見ることができる
- ・ 沢山の人と共有できる

オンラインのデメリット

- 本当の情報かわからない（フェイクニュース等）
- 情報格差がある
- ネット環境の差がある
（タイムラグ、音声が届かない、画質が悪い）
- 電気がないと使えない
- お金がかかる（機械類）
- 外に出る機会が少なくなる

理想のオンライン

- ・ フェイクニュースがなくなる
- ・ スムーズに会議ができる
- ・ 情報格差がない
- ・ 予期せぬ事態になっても使える
- ・ 高齢者にも簡単でわかりやすい
- ・ 国境を超えて沢山の交流ができる
- ・ 学校にいなくても同じような授業を受けられる



期待するコミュニケーションの未来

オンラインを活用して学校生活での「不便」を「便利」にしよう

学校生活で不便だなと思うこと

- ①教材が重い
- ②オンライン機器についての認識の差がある
- ③オンライン機器を使いにくい人たちもいる
- ④プリントが多い
- ⑤オンラインでの情報共有

改善策

- ①教材を学習端末に入れる
- ②③先生方に向けたオンライン機器の使い方などについての講習をする
- ④⑤オンライン上でデータとして共有する
(保護者、生徒、先生)

期待するオンライン

以上のことから提言したいことは

先生たちがオンライン環境についての
共通認識が持てるルールを作る